

# NEWSWAVE

～ 新しい時代を切り拓く実践経営情報紙 ～

発行

(株)本宮会計センター

〒969-1169

福島県本宮市本宮字小原田 2 0 0 - 2

TEL 0243-33-5535 FAX 0243-33-4467

## 来年1月適用の新スキャナ保存制度 申請は開始日3ヵ月前の9月30日

2015 年度税制改正の一環として「国税スキャナ保存制度」が抜本的に見直されたが、この新しいスキャナ保存制度の適用申請日が約 1 ヶ月後に迫っている。スキャナ保存制度とは、一定要件を満たせば契約書や領収書などの国税関係書類をスキャナ保存することを認める制度。ペーパーレスとなる上に、紙での保存の煩雑な作業や人的コストが解消するため、地味ながら人気のある制度だ。2015 年度税制改正では同制度が大幅に緩和され、スキャナ保存の対象となる契約書及び領収書に係る金額基準（現行 3 万円）が廃止され、3 万円以上の契約書や領収書もスキャナ保存ができるようになる。

ただし、契約書や領収書、資金移動等直結書類（納品書・約束手形等）の重要書類については、適正な事務処理の実施を担保する規定の整備と、これに基づき事務処理を実施していることをスキャナ保存に係る新たな要件とすることとされる。

重要書類以外の見積書や注文書等の一般書類についても、スキャナで読み取る際に必要とされているその書類の大きさに関する情報の保存を不要とするとともに、カラーでの保存を不要とし、白黒での保存でも要件を満たすこととされるなど、要件が緩和される。新制度の適用は 2016 年 1 月からで、スキャナ保存の申請は開始日の 3 ヶ月前までに行う必要があるため、2015 年 9 月 30 日に申請書を提出すれば、適用開始日である来年 1 月 1 日から新制度を適用できる。

## JR 東「B-1 グランプリ食堂」常設 駅ナカ過熱 私鉄は住民サービス提供

首都圏の鉄道各社の駅ナカビジネスが一段と過熱してきた。鉄道本業外でもっとも力を入れているのは遊休施設を有効活用したい JR。私鉄も沿線住民に対して施設を利用した英会話教室や健康相談室のような様々なサービスに活路を見出す駅ナカ事業を始めた。鉄道は本業の運輸事業の旅客者先細り、レジャー、不動産（沿線再開発）の伸び悩み等々、景気動向 人口減に敏感に対応してきた。駅ナカ事業の中心はテナント・小売業だが、JR 東日本のようにキヨスク（ホーム売店）をコンビニ化する外部委託型も鮮明化している。

この夏に JR 東日本が秋葉原駅に近い高架下に「B-1 グランプリ食堂」を開業して同社の事業枠を拡大した。B-1 グランプリといえば「ご当地グルメ」の仕掛けで八戸市や富士宮市などの郷土料理を、あえて B 級グルメと称しこれを逆手に「町おこしの祭典」を全国に定着させた有名イベント。秋葉原ではキッチンカーを並べてイベントの臨場感を演出、14 店の「常設店」を出し駅ナカファンを驚かせた。これは地主 JR と店子 B 1 がコラボした挑戦だ。B 1 グランプリの母体である一般社団法人・愛 B リーグ本部（70 団体）の足跡をみると、常設店（メニューは固定しない）は初の試み。さらに富士宮やきそばでは地域貢献型の電子マネーも発行するまで成長した。「地方創生」にも通じるグルメの旅を成功させてほしい。



弊社では「MCS NEWS WAVE のメール配信」を促進しております！！  
メールアドレスをご記入のうえ、0243-33-4467までご返信ください

メールアドレス

@

FAXの印字状況により、文字が読み取りにくい時は確認の為、当社よりご連絡をする場合がございます。

ご不要の場合または、該当者がお出でにならない場合は、FAXを返信頂ければ次週より配信を停止致します。